

# 令和2年度 泉台小学校学校経営方針

## <昨年度までの成果>

- ・下級生が最上級生を手本とする校風
- ・あいさつと言葉遣いのよさ
- ・全国学力テストは国語で全国平均を上回っている。
- ・職員の丁寧な保護者対応

## 学校教育目標

心豊かにたくましく生きぬく 実践力のある  
子どもの育成  
～徳・知・体の調和のとれた人間の育成～

## <今年度の課題>

- ・不登校児童へのきめ細かな対応
- ・学力、体力向上
- ・施設の改修（大規模改修1年目）
- ・特別に支援を要する児童への対応
- ・教師の指導力向上

## 目指す学校像

- ・新しい取組を取り入れ、子どものために動いている学校
- ・教職員にとって協働の喜びに溢れる学校
- ・保護者・地域にとって信頼できる学校

## 目指す子ども像

**あ** あいさつをする子ども  
**い** いつもやさしくできる子ども  
**う** 美しい学校にしようとする子ども  
**え** 笑顔で体を動かす子ども  
**お** お話を最後まで聞く子ども

## 目指す教師像

- ・個々の目標を設定し、専門性・指導力の向上を目指す職員
- ・「チーム泉台」としての自覚をもつと共に、相互で支えあうことができる職員（よりよい同僚性）
- ・自己の職責を自覚し、公務員としてふさわしい行動のできる職員

今年度テーマ「広げる」と「つなぐ」

## 4つの重点目標及び具体的な方策

### 1、学力体力の向上

- ・『わかる授業』づくり5つのポイント」の質の向上
- ・SDGsの視点を踏まえた実践
- ・朝自習の課題を全校共通させる。コグトレの実施
- ・家庭学習の共通理解と学年毎の独自性
- ・「ひまわり学習塾」の活用（3年生）
- ・学力・体力調査の結果の分析・活用
- ・サポートシステムの活用

### 2、豊かな心の育ち

- ・たてわり活動で異学年との交流・保育園や年長者との交流
- ・あいさつ週間・チャイム週間・廊下週間・そうじ週間を意識させ、徹底を図る。
- ・道徳科の指導時間の確保
- ・各学級での「よいところみつつけ」
- ・毎月、児童に「こころとからだの健康相談」実施

### 3、学校組織の充実

- ・「チーム泉台」としての意識  
「一人にさせない学校体制づくり」（市教委）
- ・管理職への「報告・連絡・相談」の徹底
- ・生徒指導と保護者対応は「さ・し・す・せ・そ」
- ・関係機関と連携した不登校対応
- ・養護教諭・栄養教諭が中心となり、全職員による食物アレルギー児童の把握と適切な対応

### 4、指導力の向上

- ・新しい教科書を活用した授業展開の工夫
- ・学力向上を主題とした共同研究（担任全員による授業）
- ・若年教師の指導力向上  
メンター制度の活用（泉ダイニングの実施）、  
OJTとOff-JT
- ・「授業を見る」機会の確保
- ・客観的データの活用（評価・検証）

## 新しい取組

- ・大規模改修に向けての準備
- ・令和元年度未履修分の実施
- ・新教科書への対応
- ・新採指導教員の拠点校
- ・図書館職員、学力向上推進リーダーの配置

## 留意すること

- ・働き方改革への意識をもつ
- ・信用失墜行為の禁止（体罰・飲酒運転・個人情報漏洩）
- ・机上や持ち物の整理が危機管理につながる
- ・電話の対応「泉台小学校の〇〇です」と名前を名乗る
- ・児童と同様に職員も名札をつける